

会 議 録

会 議 の 名 称	令和7年度第5回美幌町義務教育学校開校検討委員会
開 催 日 時	令和7年10月2日（木） 18時05分 開会 19時35分 閉会
開 催 場 所	しゃきっとプラザ1階 集団健診ホール
出 席 者 氏 名	【委員】15名 中川委員長、中山委員、小林委員、西田委員、豊澤委員、澤田委員、 寺崎委員、牛島委員、采女委員、加藤委員、川添委員、吉田委員、 大原委員、佐々木委員、熊崎委員 【オブザーバー】 小室教育長
欠 席 者 氏 名	長岡委員、伊藤委員、山本委員、辻委員、森委員、佐藤委員、花田委員
事務局職員職氏名	中尾教育部長、高田学校教育課長、弓山学校給食課長、 浅野社会教育課長兼スポーツ振興課長、菅図書館長、 藪下指導主事、辻総務G主査、佐藤総務G主査、堀口学校教育G主査、 大内児童支援主幹、廣田建築主幹、 風間総務G主事、森谷学校教育G主事
議 題	1 開会 2 議事 (1) 美幌町義務教育学校基本構想（素案）について 3 意見交換 (1) グループワーク (2) 全体発表 4 その他 5 閉会
会議の公開又は 非公開の別	公開
非 公 開 の 理 由 (会議を非公開とした場合)	—
傍 聴 人 の 数 (会議を公開した場合)	2名
資 料 の 名 称	○議案 ○資料番号1 配置検討図 ○資料番号2 美幌町義務教育学校基本構想（素案） ○グループワーク記録用紙
会議録の作成方針	☐ 録音テープを使用した全部記録
	☒ 録音テープを使用した要点記録
	☐ 要点記録

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
事務局	1 開会 （進行：中尾教育部長）
中川委員長	2 議事 （以降、進行は中川委員長） （1）美幌町義務教育学校基本構想（素案）について
事務局	資料番号 1～2 に基づき事務局より説明 ・基本構想（素案）の内容は次回の会議で協議する ・配置検討図は規模感を掴むためのものであり、基本構想で学校の配置を決定するものではなく、具体的な配置は基本設計以降になる予定
各委員・事務局	3 意見交換 （1）グループワーク 約45分 グループA～Dに分かれ、資料番号 1 を参考に「新しい学校の配置イメージについて」をテーマに意見交換 （2）全体発表 約15分 各グループの意見交換内容を発表（別添のとおり） （意見等）
佐々木委員	かしわの木については、ふるさと教育や郷土愛の観点があると思うが、これらは物を見るというよりもそれを誰が語り、どんな思いで伝えるという「人」が必ず介在して身に付くものだと思う。かしわの木が残っているから郷土愛につながるものではなく、かしわの木に対してのストーリーを誰かが語るから将来に残るものである。 元々はかしわの木を残す意見だったが、アイデアを出していく中でかしわの木があることによって制限がかかり、残す理由が郷土愛というのであれば、それは人が介在するものなので議論の対象にはならないのかなと思っている。
吉田委員	Ⅰ案では南東側の建物が恐らく町民会館くらいの大きさになり、どうしても普通の学校として使いづらい形になると思う。Ⅱ案のかしわの木を活かす配置に賛成している方がいたが、かしわの木No. 2の右側の細い部分について、両側が部屋で真ん中に廊下という一般的な形になると思うが、その形のいびつさからそもそも成立しないのかなと思っている。ピンクの増築ゾーンは学校の形ではなく、建設可能な敷地の形を表しているものなので。 かしわの木を積極的に切りたいと思っている人はいないのではないかなと思っています。積極的に切りたいという人がいないのであれば、設計会社にかしわの木をなるべく残す形でまずは検討してみてくださいと言うことが必要だと思う。その上で支障が出るというのであれば、議論する余地があるのかなと思っている。
小室教育長	（意見交換内容について総括） 今ご意見があったとおり、かしわの木を積極的に切りたいという方は恐らくいらっしゃると思う。不確かな要素が多く、かしわの木が支障になるのかどうかの

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
	判断材料がまだまだ足りていない中で結論が出せないのはそのとおりである。 基本構想の段階で結論を出すのが難しいようであれば、来年度予定している基本設計の中で施設の規模やそれに見合った学校の配置を検討していくこととなる。 かしわの木の取扱いに関してどのような表現で基本構想に登載すべきかは、次の会議までに事務局で考えてみたいと思っている。 また、今回説明した基本構想素案の中には未確定な部分が何か所があるが、その部分も埋めた上で次の会議で委員の皆様提案できればと思っている。 かしわの木は町民共有の財産であり、平成11年に文化財に指定し、それをきっかけに後世に歴史を残すために一定の投資をし、ふるさと納税を活用したりもしている。この貴重な財産を可能な限り残していきたいと思っているが、それに固執するあまり子供たちの未来のために支障が生じるということが明らかになれば、その時はしっかりと判断した上で町民の皆様にお示ししなければならないと思っている。皆様の様々なご意見を踏まえて、教育委員会としての考え方を打ち出していかれたらと思っている。 4 その他 次の開催日程等について報告 5 閉会 <u>19時35分 閉会</u>